




ハートケアグループメディケア・リハビリ研修会 

読み書きの土台を育む 感覚統合理論の視点

「読み・書き」は様々な感覚を脳や身体で統合（感覚統合）していく基礎であり、その先にある非常に複雑な発達プロセスであると言われています。

視覚、聴覚、嗅覚、触覚、味覚、固有感覚、前庭感覚など、様々な感覚の感じ方は人によって違います。

その中で、子ども達は遊びを通して「感覚」や「知覚」という経験を重ねていきます。

そしてそれが土台となって積み重なり、「読み・書き」に繋がっていくのです。

今回は藍野大学の高畑先生をお招きし、乳幼児期からどのように土台作りをするのか、感覚統合理論という視点を入れた遊びの提案や段階付けを共有していただけます。

何となく遊ぶのではなく、専門職としての視点を持って遊び、

子ども達により良い経験を積んでもらう。

子どもたちが繰り広げる遊びの世界をみんな考えてみませんか？

そして支援者の連携の輪が広がっていきましょう。



遊びの提案
段階付け



感覚・知覚

オンライン
定員 100名



発達
プロセス



感覚統合

2022 **10月19日(水)**
19:00 ~ 21:00



高畑 脩平 先生

〔所属〕 藍野大学 医療保健学部 作業療学科 助教

〔資格〕 作業療法士 / 修士(教育学)

発達領域の現場で、第一線でご活躍されながら、多数の研修会で講師活動や書籍も執筆されています。主な研究テーマ「読み書き障がい」「保育と作業療法のコラボレーション」。

主な書籍「子ども理解からはじめる感覚統合遊び(クリエイツかもがわ)」

お申込みは QR コードから

<https://care-medi221019.peatix.com>

(お申込み期限：10/19(水) 18:59)

参加費 2000 円



NPO法人 ケア・ユニゾン 

TEL 072-931-5511 (岩本・庄司)

大阪府藤井寺市御舟町 1-63 藤井寺オフィスビル 2 階